

復習シート 第六学年 国語



組

番号

名前

【熟語の成り立ちを理解する問題】

- 1 二字の漢字からできている熟語の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 似た意味の漢字の組み合わせ（河川・岩石）
イ 意味が対になる漢字の組み合わせ（上下・男女）
ウ 上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ（強風・最小）
エ 「くを」「く」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ（貯金・着水）

次の熟語の読みを横の「」に書きましょう。また、下の（ ）の中に
アからエのどの組み合わせに当てはまるか書きましょう。

レベル5～7

例「うむ」

有 無（イ）

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 増 | ② 投 | ③ 暴 | ④ 救 | ⑤ 海 | ⑥ 早 | ⑦ 長 | ⑧ 善 | ⑨ 明 | ⑩ 着 | ⑪ 結 | ⑫ 共 | ⑬ 美 | ⑭ 売 | ⑮ 観 | ⑯ 読 |
| 減 | 球 | 風 | 助 | 岸 | 速 | 針 | 悪 | 確 | 陸 | 末 | 演 | 声 | 買 | 劇 | 書 |
| （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） | （ ） |



【適切な敬語を用いて文を直す問題】

2 次の文中の 線部の言葉を、敬語に直して□に書きましょう。

レベル6・7

(1) 校長先生は、もう帰った。

(2) 親せきのおばさんが、家に来る。

(3) となりの鈴木さんに、おかしをもらった。

(4) 先生のお宅に行く。

--	--	--	--

3 次は、山田さんがお世話になった地域の方に出す、お礼の手紙の下書きの一部です。清書をするとき、この下書きのどの言葉を、どのように直せばよいですか。その説明としてふさわしいものを、あとの1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8・9

【山田さんの下書きの一部】

先日は、花のなえの植えかえについて、いろいろなお話をしてくださって、本当にありがとうございます。とても勉強になった。植えかえたあとの水やりの仕方などに気を付けないと、根がしっかりはらないことがあるということについてよく分かりました。

（下書きが続く）

1 部アは、大げさな言葉づかいになっているので、「ありがとうございます」としたほうがよい。

2 部イは、ていねいな表現になっていないので、「勉強になりました」としたほうがよい。

3 部ウは、相手に対して失礼な表現になっているので、「あります」としたほうがよい。

4 部エは、自分の考えを明確に言い切っていないので、「分かった」としたほうがよい。

答え

復習シート 第六学年 国語



組

番号

名前

模範解答

1 二字の漢字からできている熟語の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 似た意味の漢字の組み合わせ（河川・岩石）
 イ 意味が対になる漢字の組み合わせ（上下・男女）
 ウ 上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ（強風・最小）
 エ 「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ（貯金・着水）

次の熟語の読みを横の「」に書きましょう。また、下の（ ）の中に
 アからエのどの組み合わせに当てはまるか書きましょう。

レベル5～7

例「うむ」

有 無（イ）

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| ① 増 減（イ） | 「ぞうげん」 | ② 投 球（エ） | 「とうきゅう」 |
| ③ 暴 風（ウ） | 「ぼうふう」 | ④ 救 助（ア） | 「きゅうじょ」 |
| ⑤ 海 岸（ウ） | 「かいがん」 | ⑥ 早 速（ア） | 「さっそく」 |
| ⑦ 長 針（ウ） | 「ちょうしん」 | ⑧ 善 悪（イ） | 「ぜんあく」 |
| ⑨ 明 確（ア） | 「めいかく」 | ⑩ 着 陸（エ） | 「ちゃくりく」 |
| ⑪ 結 末（ア） | 「けつまつ」 | ⑫ 共 演（ウ） | 「きょうえん」 |
| ⑬ 美 声（ウ） | 「びせい」 | ⑭ 売 買（イ） | 「ばいばい」 |
| ⑮ 観 劇（エ） | 「かんげき」 | ⑯ 読 書（エ） | 「どくしょ」 |



【適切な敬語を用いて文を直す問題】

2 次の文中の — 線部の言葉を、敬語に直して□に書きましょう。 レベル6・7

(1) 校長先生は、もう帰った。

帰られた 等

(2) 親せきのおばさんが、家に来る。

いらっしゃる 等

(3) となりの鈴木さんに、おかしをもらった。

いただいた 等

(4) 先生のお宅に行く。

うかがう 等

3 次は、山田さんがお世話になった地域の方に出す、お礼の手紙の下書きの一部です。清書をするとき、この下書きのどの言葉を、どのように直せばよいですか。その説明としてふさわしいものを、あとの1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8・9

【山田さんの下書きの一部】

先日は、花のなえの植えかえについて、いろいろなお話をしてくださって、本当にありがとうございました。とても 勉強になった。植えかえたあとの水やりの仕方などに気を付けないと、根がしっかりはらないことが あるということについてよく分かりました。 (下書きが続く)

1 — 部アは、大げさな言葉づかいになっているので、「ありがとう」としたほうがよい。

2 — 部イは、ていねいな表現になっていないので、「勉強になりました」としたほうがよい。

3 — 部ウは、相手に対して失礼な表現になっているので、「あります」としたほうがよい。

4 — 部エは、自分の考えを明確に言い切っていないので、「分かった」としたほうがよい。

答え
イ